



はくろ（白鷺）の散歩V

令和5年12月22日
～校長室の窓から～ 令和5年度 No.16
神奈川県立平塚中等教育学校
校長 松本 靖史

【相模人形芝居交流ワークショップ】

令和5年12月7日（木）に、ふるさと神奈川の民俗芸能に親しむことを目的として、1年生対象の相模人形芝居交流ワークショップを実施しました。このワークショップ、地元平塚四之宮の相模人形芝居（注1）の「前鳥座」、平塚市教育委員会社会教育課、神奈川県国際文化観光局文化課のご協力により、本校設立1年目から実施しており、今年で15回目です。

（注1）相模人形芝居は、旧相模国に江戸時代から伝わった人形芝居（浄瑠璃）で、国・県の重要無形民俗文化財に指定されている伝統芸能。現在5座が伝承している。

ワークショップは、人形解説、模範演技、人形操作体験ののちに、「傾城阿波の鳴門」から巡礼歌の段を、太夫（語り手）と三味線の生演奏で鑑賞するという形で行われました。

今回は、人形に直接触れ、動かすことも体験でき、生徒にとって貴重な体験だったと思います。また、1年生には少し難しいと思いますが、公演内容である親子の情や明かせぬ秘密といったことも少しでも感じてくれると嬉しいです。



【生徒会本部役員選挙戦 投開票終わる】

令和5年11月2日（木）に公示された本校生徒会役員選挙は、12月12日（火）・13日（水）の放送演説を経て、12月14日（木）には立会演説会が行われました。立会演説会では、全ての候補者が抱負や公約を自身の言葉で語り、有権者である生徒たちもよく聞いていました。



立会演説会の後、教室で投票及び開票作業が行われ当選者が確定し、校長承認ののち、翌15日（金）の朝の会で当選者が発表になりました。

本校の生徒会役員選挙は、選挙管理委員会の生徒たちを中心に、選挙規約に則りきっちり行われました。選挙権を持つ10代の投票率が年々下がっている状況がある中、シチズンシップ教育における実地演習のような選挙戦でした。選挙管理委員会の皆さん、お疲れさまでした。

【合唱祭開催される】

令和5年12月21日（木）、ひらしん平塚文化芸術ホールにおいて本校の合唱祭が開催されました。



午前中は1・2・3年生、午後は4・5年生の合唱が披露されました。今年度から、コンクール形式の要素は残すものの、競争という側面よりもみんなで創り上げるという側面を重視し、名称も「合唱祭」となりました。

今年のスローガンは、「天歌夢奏（てんかむそう）」です。天下無双から着想を得て、みんなで天に届くほどの素敵な歌声を奏でたい、という意味が込められています。

優れた合唱であるグランプリは、前期課程は学年ごとに選ばれ、1年5組、2年2組、3年4組となりました。後期生は、全体の中から5年3組が選ばれました。受賞したクラス以外にも、本当にレベルの高い素晴らしい合唱でした。ブラボー。

【年内最後の課業日】

令和5年12月22日は、年内最後の課業日です。SHR後に中庭ではダンス部の演技も披露されました。

